

自然と調和する“みどり”の再生技術

これからはテクソルグリーン工法の時代



法面緑化 前
法面緑化 ↓ 後

いくことが大切です。

白然との共生は、今や現代の土木学会がもつとも意識しているテーマのひとつといえます。山腹に開発される現地を人々は、緑が削り取られた斜面を見て、自然の消失、環境破壊を感じていました。この法面(斜面)の緑化技術が、今大きな変革の時代を迎えています。従来の草による単一な緑化をやめ、郷土色豊かな多様化した木の緑を復元し、生態系の早期回復をめざすという技術——テクソルグリーン工法が注目を集めています。自然の回復力や法則を尊重し、その手助けをしていくのです。不自然な緑をつくらないこと、できるだけ自然に近い方法で復元を図ること。以前と同じ見事な山々がよみがえっていきます。これからの法面緑化は、自然のままにかえしていくことが大切です。



明生建設株式会社

兵庫県朝来郡生野町口銀谷2262
TEL0796(79)2451 FAX0796(79)4388